

FWK

FRONTIER WARRIORS

KICKBOXING

FWK プロ公式キックボクシングルール

2026 年 1 月 1 日より実施

FWK ルール

FWK はパンチ、キック、膝蹴りのみが有効（組んでの攻撃は瞬間的に 1 発のみ）

反則

"過度なクリンチ、肘打ち、頭突き、金的、タックル、関節技、倒れた相手への攻撃、背後からの攻撃（後頭部）、相手の膝関節を直接的に蹴る行為、組んだ状態での連続攻撃、ブレイク、ストップ後の攻撃、相手選手に対する侮辱行為、顔面膝、すべり止め、タイオイル"

反則行為を行った場合、注意を与え次に警告、3 回目で減点 1、4 回で反則負けとする。

注意と警告に関しては口頭で行う。

また反則に関してレフェリーが不可抗力であると判断した場合はこの限りではない。

試合時間

ワンマッチ

3 分 3 ラウンド（ドローあり）または 3 分 3 ラウンド延長 1 ラウンド（マスト）

タイトルマッチ

3 分 3 ラウンド延長 1 ラウンド（マスト）

トーナメント

3 分 3 ラウンド延長 1 ラウンド（マスト）

インターバル

各試合 60 秒

勝敗

KO

- ・ダウン開始から 9 秒以内に立ち上がりファイティングポーズを取れなかった場合
- ・レフェリーが 9 秒以内に立ち上がれないと感じた場合
- ・一つのラウンド中に 3 回ダウンがあった場合（トーナメントは 2 回、決勝は 3 回）

TKO

- ・レフェリーが選手の負傷あるいはダメージにより試合続行が不可能と判断した場合
- ・セコンドがタオルを投入したとき
- ・ドクターが危険と判断したとき

判定

上記で試合が決まらない場合ジャッジ 3 名による判定を行う。ポイントの多い方を勝利とし、2 票以上のジャッジの同意によって勝者は決定する。

必ず勝敗を決めるマストシステムもある

引き分け

- ・ダブルダウンをしカウント 9 以内に双方が立ち上がれなかったとき
- ・判定で 2 票以上の同意がなかったとき

ノーコンテスト

選手が偶発性の負傷により試合続行が不可能と判断され 1 ラウンドを終わっていない場合

採点基準

ダウン数>ダメージ>クリーンヒット数>アグレッシブ度の順とする。

パターン

双方互角 10-10

優勢の差がある 10-9

1 回にダウンがある 10-8

2 回のダウンがある 10-7

両者 1 回のダウンがある 8-8

ダウンした選手がダメージを取り返す 8-9

失格

- ・故意に反則を犯しレフェリーが失格を宣言したとき。
- ・試合中減点が 3 になったとき。

服装規定

- ・選手は必ず自身で用意したマウスピース、ファールカップ（鉄製）を着用する
- ・アンクルソーターは選手の任意で着用することができる。
- ・シューズの着用は認められない。
- ・選手は適量のワセリンが認められる
- ・顔以外の身体部にはいかなる部分にもオイル、ワセリン、滑り止め等の塗布物を使用してはならない。
- ・女子選手はアブスマントガードおよびチェストガードを着用することができる。
- ・下記のようなキックパンツは認められない。

金属、プラスチックが使用されているもの

ポケットが付いているもの

破損のないもの

バンテージ

別紙参照

グローブ

- ・主催者が用意した8オンスのグローブを着用しなければならない。
- ・75kg以上は10オンスのグローブを着用しなければならない。

バンテージ、グローブチェック

選手は試合前にバンテージチェックを受け監視員にサインをもらわなければならない。
グローブを着用するときは監視員の前で着用しなければならない。

計量

選手は原則として、主催者が指定した日時に行われる公式計量に合格しなければならない。

合格できなかった場合

- ・公式計量から2時間以内に再計量を行う

再計量後も落ちなかった場合

- ・1kg未満のオーバー→減点1のファイトマネー20%没収
- ・それ以上2kg未満のオーバー→減点2のファイトマネー30%没収
- ・それ以上→失格ファイトマネー100%没収

セコンド

- ・2名まで（会長含む）
- ・タイトルマッチ、トーナメント決勝は3名まで
- ・インターバル中にリングインできるのは1名のみとする

異議申し立て

審判員の判定に対し大会終了後1週間以内であれば書面にて異議申し立てができる。

検査提出

- ・選手は試合前に採血採取によるHIV、肝炎といった血液媒介の感染症の検査を受ける必要がある。
- ・検査結果は1年間有効

階級

男子

フライ級 51.5kg 以下
バンタム級 53.0kg 以下
スーパーバンタム級 55.0kg 以下
フェザー級 57.5kg 以下
スーパーフェザー級 60.0kg 以下
ライト級 62.5kg 以下
スーパーライト級 65.0kg 以下
ウェルター級 67.5kg 以下
スーパーウェルター級 70.0kg 以下
ミドル級 75.0kg 以下
クルーザー級 90.0kg 以下
ヘビー級無差別

女子

アトム級 45.0kg 以下
ミニマム級 49.0kg 以下
フライ級 53.0kg 以下